

平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年1月31日

上場会社名 日本デコラックス株式会社
 コード番号 7950 URL <http://www.decoluxe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 重夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松波 郷典
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 0587-93-2411

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,438	1.6	495	20.5	555	13.1	405	9.2
29年3月期第3四半期	4,508	0.3	622	3.5	638	0.5	446	1.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	49.89	
29年3月期第3四半期	54.95	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	16,263	14,315	88.0	1,762.14
29年3月期	16,302	14,174	87.0	1,744.69

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 14,315百万円 29年3月期 14,174百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.00		20.00	28.00
30年3月期		12.00			
30年3月期(予想)				16.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,150	0.0	700	10.2	750	6.6	550	11.7	67.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,930,000 株	29年3月期	8,930,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	805,891 株	29年3月期	805,458 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,124,172 株	29年3月期3Q	8,125,456 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、各国の政治情勢の変動や新興国の景気停滞の懸念、北朝鮮の地政学的リスクなど、依然として先行き不透明感のあるものの、企業業績の改善が継続したことによる雇用環境、所得環境の改善がみられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の下、当社のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

<建築材料事業>

化粧板製品のうち、高圧メラミン化粧板については、オフィス家具市場の販売が引き続き堅調に推移いたしました。また、トイレブース市場の販売が減少いたしました。また、不燃メラミン化粧板は、小中学校を中心とした非住宅物件のトイレ壁面向けの販売が増加いたしました。その結果、化粧板製品の売上高は3,055百万円(前年同四半期比95.5%)となりました。電子部品業界向け製品は、自動車の安全性・利便性向上による電装化を背景に車載関係の需要は増加いたしました。その結果、電子部品業界向け製品の売上高は608百万円(前年同四半期比112.4%)となりました。ケミカルアンカー製品につきましては、水中でも使用が可能なエポキシカートリッジ「GLW450」と引抜強度が向上した「EL350N」について、インフラ市場への提案や展示会での情報発信に注力いたしました。また、土木関連工事での販売が増加しましたが、建築耐震市場での販売は減少しました。その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は577百万円(前年同四半期比101.2%)となりました。

これらの結果、建築材料事業セグメントの売上高は4,240百万円(前年同四半期比98.4%)となりました。

<不動産事業>

不動産事業は、都心のオフィスビルの空室率が低下したことなどの影響により、引き続き賃貸オフィスは順調に推移しました。その結果、不動産事業セグメントの売上高は198百万円(前年同四半期比99.8%)となりました。

全社の業績といたしましては、売上高は4,438百万円(前年同四半期比98.4%)、営業利益は495百万円(前年同四半期比79.5%)、経常利益は555百万円(前年同四半期比86.9%)、四半期純利益は405百万円(前年同四半期比90.8%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて38百万円減少の16,263百万円となりました。これは主に、投資有価証券が増加したものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて179百万円減少の1,947百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金や未払法人税等が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて141百万円増加の14,315百万円となりました。これは主に、四半期純利益を405百万円計上したことと、配当金の支払を259百万円実施したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成29年10月30日の「平成30年3月期 第2四半期短信(非連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,752,475	5,305,892
受取手形及び売掛金	1,827,816	1,491,131
電子記録債権	490,718	641,166
有価証券	157,213	146,137
商品及び製品	190,512	255,093
仕掛品	51,612	56,340
原材料及び貯蔵品	291,852	334,965
その他	140,770	132,708
流動資産合計	8,902,970	8,363,436
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,475,595	2,391,120
土地	3,006,047	3,000,384
その他(純額)	1,141,906	1,051,631
有形固定資産合計	6,623,549	6,443,136
無形固定資産	19,027	23,077
投資その他の資産		
投資有価証券	397,354	1,110,971
その他	359,135	322,720
投資その他の資産合計	756,490	1,433,692
固定資産合計	7,399,067	7,899,906
資産合計	16,302,037	16,263,343
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	543,341	465,019
電子記録債務	589,435	587,482
未払法人税等	127,911	65,367
未払消費税等	-	35,862
引当金	46,047	24,523
その他	348,442	318,172
流動負債合計	1,655,179	1,496,428
固定負債		
役員退職慰労引当金	297,332	308,060
その他	174,682	142,991
固定負債合計	472,014	451,051
負債合計	2,127,194	1,947,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,515,383	2,515,383
資本剰余金	2,305,533	2,305,533
利益剰余金	9,743,251	9,888,666
自己株式	△369,748	△370,035
株主資本合計	14,194,418	14,339,546
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△19,575	△23,683
評価・換算差額等合計	△19,575	△23,683
純資産合計	14,174,843	14,315,863
負債純資産合計	16,302,037	16,263,343

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	4,508,706	4,438,780
売上原価	2,712,654	2,773,438
売上総利益	1,796,052	1,665,342
販売費及び一般管理費	1,173,145	1,169,920
営業利益	622,907	495,421
営業外収益		
受取利息	10,114	7,000
受取配当金	4,759	32,562
受取賃貸料	7,540	6,826
為替差益	-	3,450
受取補償金	7,407	2,300
保険返戻金	-	18,136
その他	3,894	2,293
営業外収益合計	33,716	72,569
営業外費用		
支払利息	3	3
売上割引	9,419	9,180
賃貸費用	3,257	1,229
為替差損	5,090	-
その他	154	2,440
営業外費用合計	17,924	12,853
経常利益	638,699	555,137
特別利益		
固定資産売却益	-	81,201
投資有価証券売却益	49,902	776
投資有価証券償還益	12,518	2,598
特別利益合計	62,420	84,576
特別損失		
投資有価証券評価損	-	35,550
固定資産除却損	2,315	7,117
特別損失合計	2,315	42,667
税引前四半期純利益	698,804	597,046
法人税等	252,283	191,650
四半期純利益	446,521	405,395

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。